

宮本委員長殿

野鳥の会の船瀬です。

11月16日宇治市でのフォーラムご苦労様でした。

参加者の中州伐採に対する野鳥の対応について適切な説明有難う御座いました。

11月4日の淀川河川事務所主催説明の3倍もの市民が参加したのには驚きました。然も、宇治に住んでいながら1500t放流計画の説明に初めて参加した人が殆どであったのも驚きです。今回の経験より町内会、地域活動に積極的に河川事務所が入って説明が必要と感じました。

もう一つ宮本様の経歴説明が不十分で流域委員会そのものが国土交通省の天下り機関の様に思っていた人が多かった様です。当日参加した人何人かに聞いた処、宮本様が計画当事者と思っている様でした。

近々、淀川河川事務所と野鳥の会との話し合いの予定があります。又、報告をします。

より積極的に地域の集会等に国交省の担当者が説明に出向く事を希望します。